

### 第3回学校運営協議会記録

開催日時：令和2年2月19日（金）16：30～20：40

開催場所：気仙沼市立津谷中学校 校長室

欠席委員：及川委員 田口委員

三浦委員

議事録署名委員 及川 正男 印

議事録署名委員 森谷 和宏 印

#### 1 開会

#### 2 出席者の確認

本日は委員の方々は10名出席，3名の委員の方々が欠席。

#### 3 開会の挨拶

校 長

- ・今年度、コミュニティー・スクールとして先導的立場である本校は学校を核とした地域づくりを推進してきた。次年度に向け「社会に開かれた教育課程」を模索している状況にある。
- ・今回の会議は、以下のことについて熟議を通して忌憚のない活発な話し合いをお願いしたい。

①今年度11月から3月までの取組について

②次年度の学校経営について（令和2年度学校経営の基本方針）

③気仙沼市教育委員会への要望について

#### 4 議事録署名委員の選出

議長として、榎木喜一会長，議事録署名委員として、及川正男委員，森谷和宏委員を選出。

#### 5 熟議

議 長

限られた時間で多くの皆様から建設的な意見をいただきたい。特に次年度の学校運営についてご意見をいただきたい。また、持参いただいた外部評価についても委員の方々からご意見をいただき評価を行っていきたいと考えている。

最初の議題である「令和元年度後期（11月～3月）の取組について」説明をお願いしたい。

教 務

資料1を説明。今年度から仙台大学と連携した部活指導を行った活動について説明を行った。

議 長

仙台大学と連携した部活動指導について、インターネットを介した指導と行うと新聞報道ではあったが、直接来校していただき指導した話も見聞きしているが、実際の指導はどうであったか。

校 長

今年度初めての取組である。仙台大学が来校し、直接指導するのが1種目に関して年1回。動画をタブレットで撮影し、仙台大学に送信し、解説、指導していただくのが月2回までという契約になっている（単年度契約で最大3年まで、県の単独事業）。教師はそれをもとに指導法の改善などにつなげるなど効果があった。

議 長

次に、「令和2年度学校経営の基本方針」について説明をお願いしたい。

校 長

資料2を説明。目指す学校像、目指す生徒像、目指す教師像については前年度より変更を加えた。またこれまでの「具体的重点目標」について10箇条にまとめた。

議 長

今日の会議の主となるものであるので、建設的な率直なご意見をいただきたい。

委 員

校訓については、統合を機に津谷中のものに小泉中の校訓を加えたものを現在の校訓にしているので、のちほど記念誌などを使い確認してほしい。

「知・徳・体」について「具体的重点目標10箇条」では提示してあるが、「目指す生徒像」では提示されていないので是非提示してほしい。「目指す生徒像」の文言が変わっても「知・徳・体」の内容を示すためにも是非お願いしたい。

委 員

「具体的重点目標10箇条」で多くの項目が8割以上とあるが、(1)期末テストの項目においては65パーセントの正答率とあるが、それはなぜか。

校 長

期末テストの問題については80パーセントの正答率はかなりハイレベルである  
と考える。テストの難易度については近隣の状況を見ながらの作成となるため、  
65パーセントが妥当なのではないかと考えている。ただし小テストはこれには  
該当しない。

委 員

多くの項目で8割以上とあるが、教師にとってそれはプレッシャーにはならな  
いか。

校 長

評価方法にもよるが、本来目指すは生徒全員である。しかし、完璧を求めると  
ほころびがでてくる場合も考えられるので、8割という数値を設定している。評  
価については生徒の自己評価、保護者の方々の評価、教員の評価、この3者の評  
価で総合的に判断していく。

議 長

評価についてであるが、生徒の自己評価、保護者の方々の評価をいただき、そ  
の結果をもとに数値目標を設定したのか。

校 長

このような形で各項目で数値目標を設定したのは今年度初めてである。ただし、  
いただいた評価をもとに現実的な数値を設定している。

委 員

「具体的重点目標10箇条」の(7)「早寝早起き朝ご飯」についてこのよう  
な項目を設定するということは生徒が朝ご飯を食べないで登校している現状があ  
るのか。

教 務

全国学力状況調査のアンケート結果からではあるが、本校では1割、県内は1  
割5分、全国ではそれよりも高い数値を示している。この点については改善が必  
要である。本校で大きな問題があるとすれば就寝時刻のばらつきが大きい点があ  
げられる。これは県内、全国よりも高い数値となっている。

委 員

「具体的重点目標10箇条」の(4)について、学習時間の目標は結構である  
が、「ながら勉強」が多い現状もある。実際にどのような勉強方法が効果的であ  
るかなどより具体的な指導も併せて行うこと必要であると考え。

委員

前回の会議で地域の文化や産業などの「体験活動」の重要性を話してきたが、「具体的重点目標 10 箇条」の（10）では「奉仕の心」「地域貢献」という表現では「体験活動」が部分的なものに限定されてしまわないかという心配がある。あまり型にはめずに様々な地域の学びを体験してほしいと考えているので検討してほしい。

校長

本日の挨拶で述べたように、「様々な地域の特色や願いを取り入れ」とあることから、総合的な学習の時間をもとに各学年で取り組んでいる内容を「具体的重点目標 10 箇条」の（10）に関連付けするように修正していきたい。

議長

「目指す学校像」、「目指す生徒像」、「目指す教師像」の中で、下線箇所を変えたが、そこを変えた大きな理由は何か。

校長

誰がみても具体的で分かりやすい表現を考えた。東京都の品川区のように学区制がなくなったとき、どのような学校が選ばれるか自分なりに考えてみた。その視点に立ったときこれが相応しいと考えた。

議長

次に、気仙沼市教育委員会への要望について説明をお願いしたい。

校長

学校運営協議会として市教育委員会に要望を出すことができることから、次の点について要望していきたい。

- ①津谷中学校 長寿命化計画の構想実現について
- ②人事等について

議長

学校運営協議会として要望が出せる利点を最大限に生かしていきたいと考えるので、何か質問や要望があれば述べてもらいたい。

委員

意見内容 1 について「気仙沼市教育委員会」よりも「気仙沼市」の方が幅広い支援を得られるのではないかと考えられる。

委 員

プール建設の件については、これまでの背景があるので、同窓会、PTAとの意見調整、周知と理解が必要になってくるのではないかと考える。

委 員

「公務員1次試験に合格できるような最低限の学力」とあるが、決めつけない方がいいのではないかと考える。生徒の視野を狭めてしまうのではないかと考える。

校 長

中学生が必要とする最低限の学力はつけさせる必要があると考えており、表現方法を工夫したい。

委 員

昔の価値観とは違った現代の社会を生き残ることができるような知識の習得を目指してほしい。

議 長

意見書の提出について申し出は会長となっているが、内容の中で具体的作成者がはっきりするといいいのではないかと考える。また校長が替わっても運営協議会の方針として今後も伝えてほしい。なお、内容については全委員が認めたものであるということを確認したい。

議 長

その他の項目にある「学校林」について説明をお願いしたい。

校 長

学校林について津谷中分と小泉中分がある。管理をどうするか。今後は市の森林計画に入れてもらえよう、教育委員会と農林課に今後も依頼していきたい。

委 員

学校林の場所や状況を分かる人が減ってきていることに危機感を感じている。同窓会などの意見をいただきながら、適宜下草刈りを行った方がいいのではないかと考える。

議 長

津谷中応援隊並びに学校内における地域連携室設置について説明をお願いしたい。

校 長

本吉支所だよりを利用して津谷中応援隊の募集を行ったところ、7名の応募があった。内容等については別紙をご覧になってほしい。まだまだ募集しているので委員の方々のご協力もお願いしたい。また、校舎2階の体育館側のPTA室を地域連携室として開放したいと考えている。地域の方々と触れ合うことで人に慣れることも目的としている。

教職員を除く委員で外部評価のすり合わせ（教職員は退席）

6 事務局から

3月中に学校だより，校長室だよりをお届けする予定

7 閉会の挨拶

校 長

- ・貴重な意見に感謝したい。
- ・まとめたものは必要に応じて会長に確認していただきたい。
- ・今年度の会議は今日で終わりとなるが，任期は3月31日までであるので今後ともご協力をお願いしたい。
- ・今年度中に来年度の委員の人選を教育委員会と行うが，再任の依頼があった場合には快く引き受けてくださるようお願いしたい。